

新チャレンジ章「おなかエキスパート」

実施の手引き

I. 新チャレンジ章

・はじめに

カブスカウトの選択課目であるチャレンジ章は、「社会生活」、「自然と野外活動」など5つの分野で全40種類が設定されています。カブ隊に入隊、上進した後、活動や生活の中で進級課目に取り組みつつ、自分の興味があるものや得意なものから自由に挑戦することができるのが特徴です。隊の指導者やご家族一緒になって取り組むことで、生活の幅を広げ、個性を伸ばし、自信を深めることにつながります。

そのチャレンジ章に、企業とのタイアップによるバッジが数量限定で加わることになりました。これは、通常のチャレンジ章課目と同様に、家庭や組、隊での活動において細目に挑戦し、サインしてもらうことでバッジを制服やタスキに着用できます。この新チャレンジ章は、カブブック「チャレンジ章」には載っていません。ワークブックや本紙「実施の手引き」に、取得するための細目や活動のヒントを掲載していきます。

・おなかエキスパートとは

「私たちは、生命科学の追究を基盤として、世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献します。」という企業理念を掲げるヤクルト



本社とともに子どもたち自身の健康意識の向上を目指してこのバッジを作りました。



毎日のうんちの状態を確認して、食べ物の栄養素を吸収する腸の大切さ、腸における乳酸菌の働きを学び、腸の調子を整えるための生活習慣を身につけることができる、おなかエキスパートに挑戦してください。

食べものの栄養素を吸収する腸の大切さや、便の状態から推測する腸のコンディション、腸での乳酸菌の働きなどを知っていただきたいと考えています。

Ⅱ. プログラムの導入

・年間および月間プログラムへ

プログラムとして実施するため、新チャレンジ章の取得を年間プログラムへ反映、また月間プログラムへ落とし込む作業が必要になります。

類似するテーマの隊活動または組での活動として、また特別隊集会としての取り組みもひとつの方法ですが、家庭で保護者と一緒になって課題（細目）に取り組むことも可能です。プログラムの取り組み方法は、隊として決めてください。

・ワークブックの活用方法

おなかエキスパートでは、4つの細目を達成するため、体の仕組みと生活習慣について学習します。

乳酸菌の入った食べ物について調べたり、早ね・早おき・朝ごはんのスローガンで、生活習慣を整えることがおなかの調子を整えることを知り、活動につなげます。

この年代は、うんちについて恥ずかしいものだと捉えがちですが、楽しい活動につながる大切なこととして理解できるよう、ご指導いただき、一週間の食事とうんちの記録やオリジナルレシピ作成などを、活動に取り入れてください。



【プログラムと細目の関連性】

1. 朝ごはんを食べるために、早ね、早おきを実践する。

生活習慣の変化が、体調変化につながることを知ることから始まります。

2. 毎日のうんちと体調を確認し、一週間記録する。

うんちの状態での健康状態が分かります。継続した取り組みが大切です。

3. 良い菌である「乳酸菌」が入っている食べ物を調べる。

さまざまな菌がいることを知り、それらが与える影響も学習の機会となります。

4. 保護者と一緒に健康レシピを考え、その内容を発表する。

健康につながるレシピを考え、家族や隊のみんなと作れたら良いですね。

・ワークブックへのサイン

細目やプログラムに挑戦したら、ワークブックへサインをします。組や隊の集会であれば隊指導者やデンリーダーが、自宅で細目に挑戦したら、保護者の方が日付と名前を記入します。

一つひとつの細目がスカウトのスキルアップにつながっていますので、頑張りをほめてあげてください。

・組集会での取り組み

細目およびすべてのプログラムは、組集会でも実施することができます。生活習慣の記録と連動する形で、情報共有やレシピ研究などにつなげてみてください。

・家庭での取り組み

学年によっては、生活習慣の乱れが出始める時期でもあります。このプログラムをとおして、なぜ早ね・早おきが必要なのか問い直す機会にご活用ください。

Ⅲ. バッジの授与

・授与のタイミング

スカウトがすべての細目を履修し、「おなかエキスパート宣言」をワークブックに書き入れたら、隊長の承認によりチャレンジは完了します。

バッジは、手元にあるからとその場で配布せず、通常のチャレンジ章と同じく、隊活動や団行事でのセレモニーや各種記章授与式など、他部門を含めたスカウトや保護者の方が多くいる場において、取り組みを称えて授与してあげてください。

授与するタイミングにおいて、この新チャレンジ章に挑戦することをひとつのきっかけとして、他のチャレンジ章やひとつ上の進級を目指して、家庭や組・隊集会での活動につなげられるよう、隊指導者からの声かけをお願いします。

・制服への着用

企業協力によりバッジ作成をしているため、他とカラーデザインが異なりますが、これはチャレンジ章の一つです。初めて取得するスカウトは制服右袖の組別章の下に、5個以上取得しているスカウトはタスキに着用することができます。他のバッジと同様に、ひとつの取り組みの成果として着用してください。

おなかエキスパートを着用するという事は、自分の体のことを知り大切にできるスカウトの証です。体調面が非常に重要となるキャンプやハイキングを行う前や、ボーイ隊への上進前に、スカウトが意識できるよう、継続した機会としてください。

・使ったワークブックは

おなかエキスパート宣言を書き入れたワークブックは、スカウトの取り組みを示す大切な記録です。ボーイスカウトへと上進してからも自分自身で書いた「宣言」を振り返るためにも、カブブック「チャレンジ章」に貼ったり、挟み込んだりと大切に保管するようにご指導ください。

IV. 記録と報告

・活動の記録と日本連盟への報告

活動当日の様子は、写真での記録をお願いします。スマートフォンに付属するカメラ機能の画素数で十分です。Webサイトに記載する活動報告の案内に従い、以下の項目と活動の様子が分かる写真を添えて、日本連盟までご報告ください。

注意：団内で撮影した写真は、日本連盟および協力企業がプログラム開発および広報として利用する場合がありますので、団内とご家族の許諾確認をお願いします。

本プログラムは企業とのタイアップによるものです。多くの皆さんに組み込んでいただき、その報告をすることで次年度へのつながり、また新たなテーマへとつながっていきます。ご協力のほど、よろしく願いいたします。

【報告いただく内容】

- 実施日時 月間プログラムのテーマ 展開方法 実施回数 実施場所
- 概要・展開 バッジ取得スカウト数 スカウト宣言 活動時の写真（ご家族の許諾確認含む） 実施時の気づき 新チャレンジ章へのご意見 など